

四万十図書館だより

発行*四万十市立図書館



春色なごやかな季節、皆さまにはご清祥のことと存じます。

本館では、年に一度の蔵書点検を行います。3月2日から6日まで休館となりますのでご注意ください。また、新生活に向けてのお引越しや年度末でお忙しい時期とは思いますが、返却予定日までに本を返却していただくようご協力をお願いします。



日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

→休館日

一般展示

「心と体を整える」

季節の変わり目に、心と体の健康に関連する本を展示します。

場所：一般展示コーナー

博物館との合同展示

「昭和の暮らし 関連本展示」

5月12日まで郷土博物館で「企画展 昭和の暮らし」が開催されます。それに合わせ、関連本を展示しています。

場所：一般郷土展示コーナー

3月図書館情報

本館

子ども映画会

「ゴミおばけがやってきた」

日時 3月22日(日) 10:00~(開場9時45分)

対象 3歳以上(未就学児は保護者同伴)

定員 30席程度

申込 不要

参加費 無料

※詳細はお電話か図書館カウンターまで

児童展示

「はるがきた」

春をテーマにした絵本や物語を展示します。

場所：児童展示コーナー

ティーンズ展示

「高校生直木賞」

直木賞ノミネート作から全国の高校生たちが選ぶ、高校生直木賞の候補作を展示します。

場所：ティーンズ展示コーナー





新着本紹介



小説	『犯人はキミが好きなひと』 阿津川 辰海
『あなたの命綱』 久坂部 羊	『被告人、AI』 中山 七里
『生きとるわ』 又吉 直樹	『粉瘤息子都落ち扱』 更地 郊
『ウチの共有不動産揉めてます!』 桂 望実	『幽民奇聞』 恒川 光太郎
『風を織る』 あさの あつこ	『夜が明けたら』 青波 杏
『グレタ・ニンプ』 綿矢 りさ	『冷蔵庫婆の怪談』 大島 清昭
『絢爛の法』 川越 宗一	詩歌
『最後の皇帝と謎解きを』 犬丸 幸平	『三十一文字のドラマ』 谷 知子
『サチコ』 群 ようこ	国内紀行
『私的応答』 井戸川 射子	『今日もぼーっと行ってきます』 中島 京子
『森羅記 2』 北方 謙三	外国文学
『超巨大歩行機ゴリアテ』 椎名 誠	『ウソ学校』 チョン ソンヒ
『朝鮮漂流』 町田 康	『探偵はパリへ還る』 レオ・マレ
『はくしむるち』 豊永 浩平	郷土
『花屋さんが夢見ることには』 山本 幸久	『宇宙する人生』 須藤 靖
『春かずら』 澤田 瞳子	『ふつうの人が小説家として生活していくには』 津村 記久子

コンピュータ	社会・時事
『シン・SNS論』 米田 智彦	『「推し」という病』 加山 竜司
本・読書	『13歳からの家族の研究』 白井 千晶
『本をすすめる』 近藤 康太郎	『日本人が立ち返る場所』 養老 孟司 他
『耳を鍛えて4倍速読』 川岸 宏司	『不登校は病気?』 飯島 慶郎
哲学・思想	動物学
『いのちいっぱい幸せいっぱい』 鈴木 中人	『図解眠れなくなるほど面白い絶滅動物の話』 今泉 忠明
『子どもの頃から哲学者』 苫野 一徳	『動物園・水族館の子づくり大作戦』 成島 悦雄
心理	『ネズミはなぜ回し車で走るのか』 中島 定彦
『人生が生きやすくなる「性格」の話』 小塩 真司	農林水産業
『なぜ存在しない感覚が感じられるのか』 牧岡 省吾	『馬と人の古代史』 若狭 徹
旅行	『お野菜ときめきトリセツ』 安井ファーム
『るるぶ石垣宮古竹富島西表島 '27』	『サカナ戦争』 濱田 武士
『るるぶグアム '27』	日本語
『るるぶ福島会津磐梯 '27』	『「新聞読み」を助ける!!漢字多助』 阿部 芳夫
『るるぶ山梨 '27』	『Let's learn Hiragana and Katakana』 坂本 舞

四万十市立図書館 利用案内

開館時間・休館日 午前9時～午後7時／館内整理日(毎月最終金曜日)・年末年始・蔵書点検期間など
 貸出規則 図書10冊(2週間)／雑誌5冊(2週間)／DVD・ビデオ2点(2週間)
 定期的なイベント おはなし会(毎週日曜日 10時20分～／場所：おはなしの部屋)
 ※夕方・土日祝日駐車レーンを確保しています (守衛棟北側縦列駐車3台分)